

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	社会福祉法人皆成会補助金	所管	保健福祉部 障害福祉課
			TEL 2998-9116

事業の目的 (何の為に 行うか)	社会福祉法人皆成会が運営する「光の園」、「はあもにい」、「北秋津ホーム」、「小手指ホーム」の運営費を補助することにより障害者の自立・社会参加を促進する。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	療育手帳所持者	対象とした数	961	人
		実際に 利用した数	77	人

活動の内容	(何を したか)	【「光の園」「はあもにい」「北秋津ホーム」「小手指ホーム」を運営する皆成会に運営費の一部を補助する事業】							
		1 法人は、年度毎に補助金交付申請書に関係書類を添えて市へ申請を行う。 2 市は補助の適否を審査し、通知する。 3 市は、法人からの請求に基づき、補助金を支給する。 4 法人は、事業完了後に実績報告書を提出する。							
活動実績	項目名	施設利用者数	77	項目名		項目名		項目名	
			----- 単位 人				----- 単位		----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	43,200	43,200	43,576	128.5

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	利用者率	利用者÷対象者×100	10	8	80.0
			----- 単位 %	----- 単位 %	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当部課	部課コード	040300	TEL	2998-9116
事業コード	040326	社会福祉法人皆成会補助金	保健福祉部 障害福祉課			
開始年度	昭和 55 年度	→	終了年度	平成 年度		
グループ		総務担当				

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令				
	分野別計画・指針	所沢市障害者計画							
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	4節 障害者福祉	中柱	2 福祉施策の充実	小柱	(3)施設利用サービスの充実
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 26 位		・実施計画における位置づけ…H19 *** H20 ***						
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
コード	1311	ユニバーサルデザインの推進	コード		コード				
事業開始の背景	知的障害者の社会参加や自立を助長するために、社会福祉法人皆成会が通所更生施設「光の園」を開設することに伴い、その運営費を補助する事業として開始した。								

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)						
	社会福祉法人皆成会が運営する「光の園」、「はあもにい」、「北秋津ホーム」、「小手指ホーム」の運営費を補助することにより障害者の自立・社会参加を促進する。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)				利用数の考え方		
	療育手帳所持者				皆成会が運営する施設の利用者		
	対象数	単位	平成 18 年度	938	人	平成 18 年度	73
		平成 19 年度	961	人	平成 19 年度	77	人
事業の具体的な内容及び実施方法							
【「光の園」「はあもにい」「北秋津ホーム」「小手指ホーム」を運営する皆成会に運営費の一部を補助する事業】							
1 法人は、年度毎に補助金交付申請書に関係書類を添えて市へ申請を行う。							
2 市は補助の適否を審査し、通知する。							
3 市は、法人からの請求に基づき、補助金を支給する。							
4 法人は、事業完了後に実績報告書を提出する。							

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>						
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])					
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)					
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
平成19年度中に改善した点							
障害者自立支援法の完全施行(平成18年10月)に伴い、各施設は平成23年度末までに障害者自立支援法下の新体系施設に移行しなければならなくなったため、皆成会が運営する各施設に情報提供を行うとともに、移行についての協議を進めた。その結果、デイケア施設「はあもにい」が、平成19年12月に新体系施設(自立訓練・就労移行支援・就労継続支援B型)に移行した。							

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		43,200	43,200	43,200	
	決 算 (見込み含む)		43,200	43,200		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	正規職員人件費	0.06 人	552	0.04 人	376	
	公債費					
	事業費合計		43,752	43,576		
	財源内訳	一般財源		43,752	43,576	43,200
		国・県支出金				
		受益者負担金				
市債						
その他						
市民一人当たり(単位:円)		129.5	128.5			
利用数一単位あたり(単位:円)		599,342.5	565,919.0			

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	施設利用者数	実績による	人	73	77	84	
	成果分析	利用者率	利用者÷対象者×100	%	目標値	10	10	10
実績					7.7	8.0	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	
達成率					77.0	80.0	1	

評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体
	<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		見直しの必要性
他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無
	<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		見直しの必要性
明らかとなった課題	本事業は、皆成会が運営する施設が生活ホーム等による収入だけでは賄えない部分について補助を行うものであるが、施設の新体系への移行に伴う本事業の補助額の算定が難しい。		
平成20年度における目標設定	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)
	施設定員充足率	100%を目指す	平成21年3月実施予定
平成21年度における事業の方向性			
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
評価理由			
皆成会との協議の中では、平成21年度中は「光の園」、「北秋津ホーム」、「小手指ホーム」について新体系施設への移行はないと思われる。生活ホームに対する県補助についても平成21年度中は現状が継続されることを見込み、予算措置は現状どおりとする。			
評価日	平成20年5月1日	記入者職氏名	障害福祉課長 森田 昇

⑧二次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
⑨評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
評価理由	評価日						
評価日							

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
施策の体系	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
基本目標				
主要課題				
施策の方向				